

## Press Release(H28/11/1)

### 「学校美術館（第1回：笠松小学校）」を開催します

東海地方在住のアーティスト約20名が学校に美術作品を展示

ギャラリー・トーク（鑑賞教室）やワークショップ（造形活動）を実施

本学教育学部美術教育講座教員（教授 辻 泰秀）の呼びかけで、東海地方在住のアーティスト約20名が学校に美術作品を展示し、ギャラリー・トーク（鑑賞教室）やワークショップ（造形活動）を行う「学校美術館」を、笠松町立笠松小学校で開催します。

美術作品は美術館やギャラリーに飾られますが、美術館にほとんど行ったことがない子供が少なくないことや、学校の授業においても引率する時間や費用が十分でないことを踏まえ、5年前から毎年この時期に「学校美術館」を開催しています。

ついては当日の取材について、よろしくお願ひします。

#### 記

日時 11月2日（水） 13:30～15:00

会場 笠松町立笠松小学校（笠松町下新町87） 空き教室及び多目的スペース

参加者 笠松小学校 1,2,6年生児童 全員

#### 目的・内容

- 「学校美術館」として学校に美術作品を展示することで、空き教室や多目的スペースがギャラリーに変わり、教育環境として有効に活用できます。《空き教室の活用》
- 子供たちは本物の作品を鑑賞します。感受性や知的な好奇心が鋭敏な小学生や中学生の頃に、本物の作品を鑑賞することで、新たな発見や感動につながり、生涯にわたり美術に親しむきっかけになります。《本物の作品の鑑賞学習》
- ギャラリー・トーク（鑑賞教室）やワークショップ（造形活動）では、アーティストが自分の作品等について子どもたちに語りかけ、感想を聞くことができます。子供とアーティストの交流へと進展します。《ふれあい交流》

#### 企画・運営

辻 泰秀 岐阜大学教育学部教授 専門：美術教育

#### 【問い合わせ先】

岐阜大学教育学部 教授 辻 泰秀

電話：058-293-2277

E-mail：yasuhide@gifu-u.ac.jp